

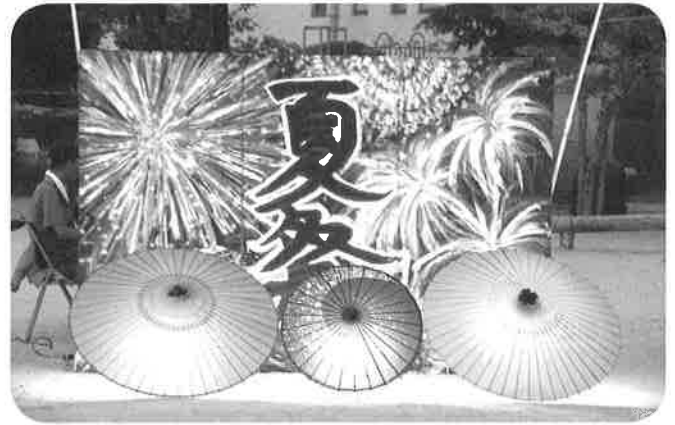


吉島福祉だより

発行 吉島学区社会福祉協議会

発行責任者 会長 平本 祐三

発行年月日 平成 30 年 9 月 吉日



踊りの輪、広がる



吉島学区の納涼祭が多くの皆様のご協力により、第28回目を無事終了することができ、ありがとうございました。

行事の実行委員長を務めさせて頂きました。

納涼祭の準備は推進委員によって立案され、関係者により検討の上実行されました。

私のモットーは推進委員の皆さんの足を引っ張らないように考慮すると共に、納涼祭への集客と、開会式時点で少しでも多くの方々に参加頂ける方法を考えさせて頂きました。

豪華抽選券の配布の前倒しや、当日の宣伝カーの巡行等を実施致しました。これらがどれだけの効果があったか一抹の不安はありますが、次回に繋げて頂ければと思います。

当日は関係者の皆さんの力に支えられ、地域の皆さんの熱い想いと強い絆が第28回納涼祭を盛り上げてくれました。

*朝早くから夜遅くまで会場の設営や片づけにご協力頂いた方々、*会場を賑わして頂くために売店を運営してくれた方々、*会場の内外で交通整理をして頂いた方々、*花火の打ち上げに係わって頂いた方々、*踊りの輪をリードして頂いた方々、*やぐらの上で太鼓を賑わして頂いた方々、そして、夜遅くまで踊りの輪のまわりで観覧して頂いた地域の皆さん。

本当に多くの方々のご協力があって納涼祭を無事に終えることが出来ました。

ご協力頂いた関係者の皆様に心から感謝申し上げますと共に、今後のご活躍とご健勝を祈念し、ご挨拶とさせて頂きます。

第28回吉島学区納涼祭 実行委員長 合田 忠孝

納涼祭の

スタッフ



当日は、宣伝カーで学区の人たちに納涼祭の参加を呼びかけました。効果ありました。



女性会売店の冷たい飲み物が、飛ぶように売れました。

友だちと一緒にお店に行った。
花火がきれいで楽しかった。
抽選会も楽しかった。
田坂さん(6年)



子ども会売店は、いつも大盛況!!



花火が上がるたびに、皆さんの歓声が響きます。



少し暗くなると、提灯のあかりも踊り手のシルエットも目立ってきます。

踊っている人を見ながら踊ったら、踊れた。

島崎くん(17歳)



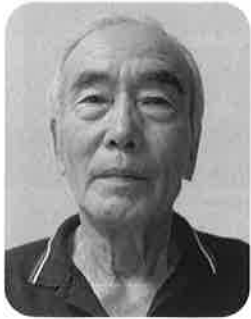
敬老席は好評につき、来年は席を増設?



花火スタッフは、いつも美しい花火を目指します。



来賓の方々もお忙しい中、駆けつけてくださいました



平本新会長に聞く



平成30年度5月の総会において吉島学区社会福祉協議会 新会長に就任された、平本祐二さんに聞いてみました。

Q1 社協新会長を引き受けられた理由は？

篠原前会長が引退を決心された時に相談を受け、いろいろと考えましたが、現在の社協を取り巻く状況を考慮して引き受けました。

Q2 新しくやってみたいことはありますか？

現段階ではまだ考えていないけれど、少子高齢化社会になり、なんとなく地域に活気が感じられないので、まずは地域の活性化に取り組んでいきたいと思います。

Q3 継続してやっていきたいことは何ですか？

現在社協で行っている諸行事（納涼祭、とんど祭り、日帰り交流会等）、皆さんとのコミュニケーションは継続してやっていきたいと思います。

Q4 好きな食べ物、嫌いな食べ物は何ですか？

好きな食べ物は肉類、果物、嫌いな食べ物は魚類、納豆。

Q5 健康の秘訣は？

一般的に言われているのは「食事のバランス」、「運動のバランス」、そして「精神のバランス」だと思います。私の場合は特にありません。出された料理は全て食べる、朝・夕の散歩、5～6時間の睡眠、いきいき百歳体操等、あとは適時に行う軽スポーツです。

Q6 “座右の銘”はありますか？

Forgive your enemies, but never forget their names.

“汝の敵を愛せ ただし、その名を忘れるな”
(元米国大統領のジョン・エフ・ケネディの言葉)

ありがとうございました。(聞き手：福祉推進委員広報 小川太一)

太田川クリーンキャンペーン

太田川クリーンキャンペーンは、毎年広島市各地で一斉に行われています。この度の西日本豪雨災害で中止したところもありましたが、吉島学区は、7月22日(日)に実施しました。引き続き公民館にて「地球温暖化」についての講座がありました。清掃で疲れておられるにもかかわらず、たくさんの方々に参加頂きありがとうございました。

公衆衛生推進協議会
渋下 忠

参加者96名
各町内に分かれ清掃を実施。
集まったゴミ袋は
土のう袋(不燃ゴミ) 50袋
紙 袋(可燃ゴミ) 30袋



「地球温暖化」という堅苦しいテーマでしたが、ユーモアを交え、わかりやすいお話でした。



今回お訪ねしたのは、森山茂生さん、78歳です。台風一過の8月23日(金)朝、本川沿いの松並木の下草を、膝をついて刈っておられるところにおじゃましました。草取りを始めたのは、吉島東在住の前田さんという方が、松の手入れと草取りをされていたのを見て、お手伝いしようと思ったのがきっかけ。ほとんど毎朝、8時30分から約2時間、土のう袋がいっぱいになったら終わることにしているそうです。吉島の象徴「松並木80本」は、森山さんたちのお陰で美しく守られているのだと思いました。「なぜ草取りをされるのですか？」と聞くと、「健康のためですよ。」と優しい笑顔が返ってきました。



福祉推進委員広報
尾上 真弓



草刈りをされる森山さん



盆ダンス???



おつかれ
さまでした!

「8月11日(土)市民球場跡地で行われる盆ダンスに出ませんか?」
「盆ダンスって何?」どうやら盆踊りのことらしい。この企画は、終戦の翌年、広島復興と世界平和を願って一度だけ行われた盆踊りの大会を、72年の歳月を経て「盆ダンス」として再開しようということのようだ。

「もちろん出ます。」と二つ返事でお受けした。
参加者を募集すると、あっという間に40名以上の方が決定する。演目の「好きじゃけんよしじま」「吉島音頭」のお稽古にも力が入った。

当日、持ち時間10分、やぐらの上と下に分かれて気持ちよく踊れた。やぐらの上で踊った人は、よく揃っていきいだったし、下で踊る人も大きな輪の中に入って大人、子ども、外国人をリードする。人の輪・輪・輪。「楽しかったね〜」「みんなが輪の中に入って踊ってくれちゃったね」「記念の第一回目に出られてラッキーだったね」など、喜びの声と笑顔があふれた。

盆ダンスが来年も再来年もずっと続いて、盆ダンスの輪が、世界平和の輪になることを願っています。

よしの会 石本都美江
福祉推進委員広報 尾上 真弓



晴れ晴れ!! 町民運動会

4月15日(日)第35回吉島学区大運動会が開催されました。心配された雨も夜のうちにあがり、絶好のコンディションでスタートしました。子どもからお年寄りまで、各町内対抗で行われ、得点競技は特に白熱した戦いになりました。

なかでも最後に行われた町内対抗リレーが一番盛り上がっていたと思います。

みんな爽やかな汗をかき、町内の団結親睦を深め、日頃の運動不足解消ができたと思います。今年は例年より参加者が少なかったと聞いています。来年はもっとたくさんの方に参加していただきたいと思いました。

福祉推進委員広報 小川 太一



ムカデ競争はかけ声が大事。
さあ、いちに。いちに。



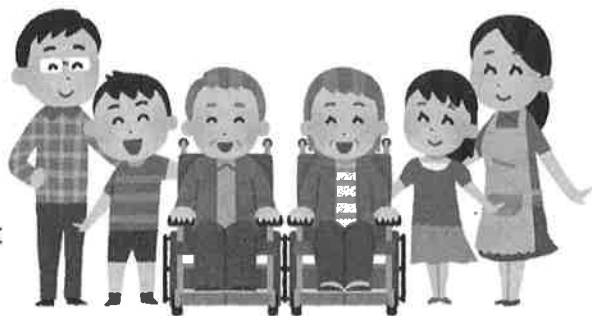
全員参加の競技「つなひき」
1年生も力いっぱい引いています。

中区民スポーツ大会

5月20日(日)千田公園で午前10時からの開会式に続き、ソフトボール、バレーボール、卓球、グランドゴルフ、ソフトバレー、ペタンク、剣道等々、各会場にて熱戦が繰り広げられた。ソフトボールは残念ながら2回戦で敗退。



ここで一発逆転だあ。



- ◎ 町内会に入ろう!
- ◎ 子ども会に入ろう!
- ◎ 老人会に入ろう!
- ◎ 気くばりネットに入ろう!

高齢者の総合相談窓口です

一人で悩まずにお気軽にご相談ください。



広島市吉島地域包括支援センター

☎ (082) 545-1123